

インフルエンザ流行警報発令

横浜市では、令和7年第45週（11月3日～11月9日）の全市集計において、インフルエンザ警報発令基準（1定点医療機関※1当たり1週間の患者報告数30.00人）を超え、「35.99」となりましたので、インフルエンザ流行警報を発令しました。年齢別では、10歳未満の報告が全体の48.39%、15歳未満の報告が全体の75.60%となっています。

市民の皆さま一人ひとりが早めに予防策を取りましょう。

※1 定期的にインフルエンザ患者発生状況を報告する医療機関（市内90か所）

令和7年4月7日から定点医療機関数に変更があったため、変更前に使用していた基準を参考としています。

市内定点当たりの患者報告数

年・週	期 間	患者報告数（人）（※2）	備考
令和7年第42週	10月13日～10月19日	5.38	—
第43週	10月20日～10月26日	10.95	注意報
第44週	10月27日～11月2日	27.42	—
第45週	11月3日～11月9日	35.99	警報

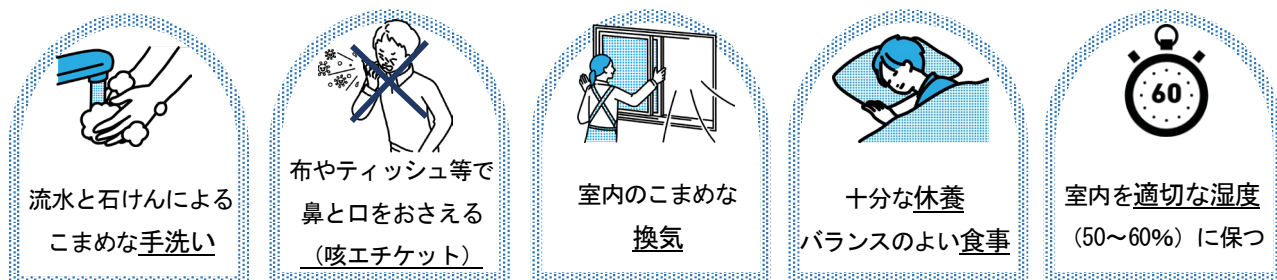
※2 患者報告数は医療機関からの追加報告により、数値が変動します。

【参考】横浜市感染症情報センターWeb ページ

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryo-fukushi/kenko-iryo/eiken/idsc.html>



インフルエンザにかからない、うつさないためのポイント



インフルエンザにかかったかもしれないと思ったときは

- ☐ 人混みへの外出を控え、無理をせず十分に休養をとりましょう。
- ☐ 高熱が続く、呼吸が苦しい、意識状態がおかしいなど、具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましょう。
- ☐ 乳幼児や高齢者、妊婦、免疫力の低下、基礎疾患のある方は特に重症化しやすいため、心配な場合は早めに医療機関を受診しましょう。

インフルエンザの予防接種

- ☐ 重症化予防のため予防接種を受けましょう。（高齢者インフルエンザ予防接種は12月31日までです。）

【参考】厚生労働省 Web ページ 「インフルエンザ（総合ページ）」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/index.html



お問合せ先

（感染症対策全般について）医療局健康安全課長	竹澤 智湖	Tel 045-671-2442
（感染症発生動向について）衛生研究所感染症・疫学情報課長	横山 涼子	Tel 045-370-9279

横浜市インフルエンザ流行情報


横浜市医療局健康安全課／横浜市衛生研究所

<<トピックス>>

流行警報が発令されました

【第 45 週(11 月 3 日～11 月 9 日)の概況】

- ✓ 定点あたりの患者報告数^{※1}は、横浜市全体で **35.99** となり、流行警報の発令基準 30.00 を超えました。
- ✓ 年齢別では、15 歳未満の報告が全体の 75.6%を占めています。
- ✓ 学級閉鎖等は、小学校を中心に 78 施設、患者数は 2,068 人です。

 咳エチケットや正しい手洗い^{※2}等でインフルエンザを予防しましょう。

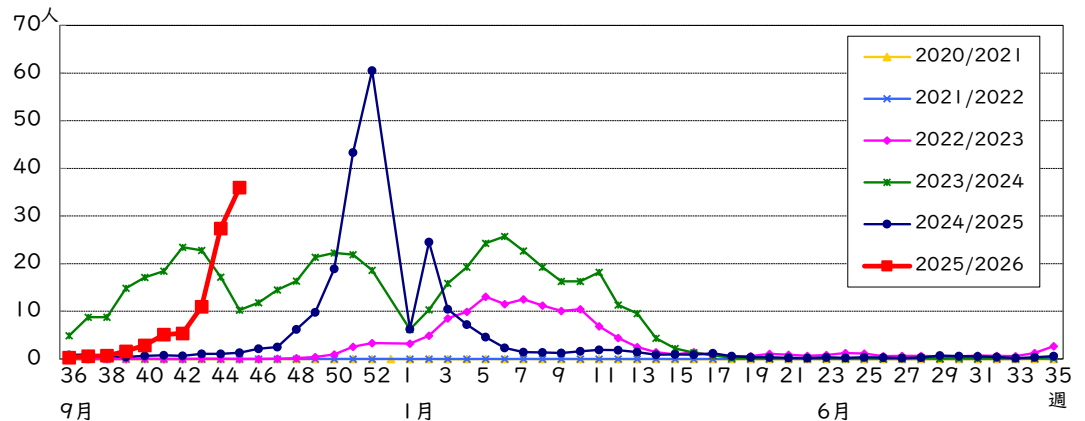
※1 定点あたりの患者報告数とは、1 週間に 1 回、定期的にインフルエンザ患者発生状況を報告していただいている医療機関(市内 90 か所)から報告された患者数の平均値です。

※2 [令和 6 年度インフルエンザ Q&A\(厚生労働省\)](#)に、インフルエンザの予防方法等について掲載されています。

【市内流行状況】

市全体の定点あたりの患者報告数は、第 37 週(9 月 8 日～9 月 14 日、定点あたり 0.59)以降、増加傾向が

続き、第 43 週(10 月 20 日～10 月 26 日、定点あたり 10.95)に流行注意報発令基準(10.00)を、第 45 週に 35.99 で、流行警報発令基準(30.00)を超えました。



【参考】

直近流行(2024/25 シーズン)の流行推移

流行の開始【定点あたり 1.00 以上】

第 43 週(2024 年 10 月 21 日～10 月 27 日)

流行注意報発令【定点あたり 10.00 以上】

第 50 週(2024 年 12 月 9 日～12 月 15 日)

流行警報発令【定点あたり 30.00 以上】

第 51 週(2024 年 12 月 16 日～12 月 22 日)

【お問い合わせ先】

横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課

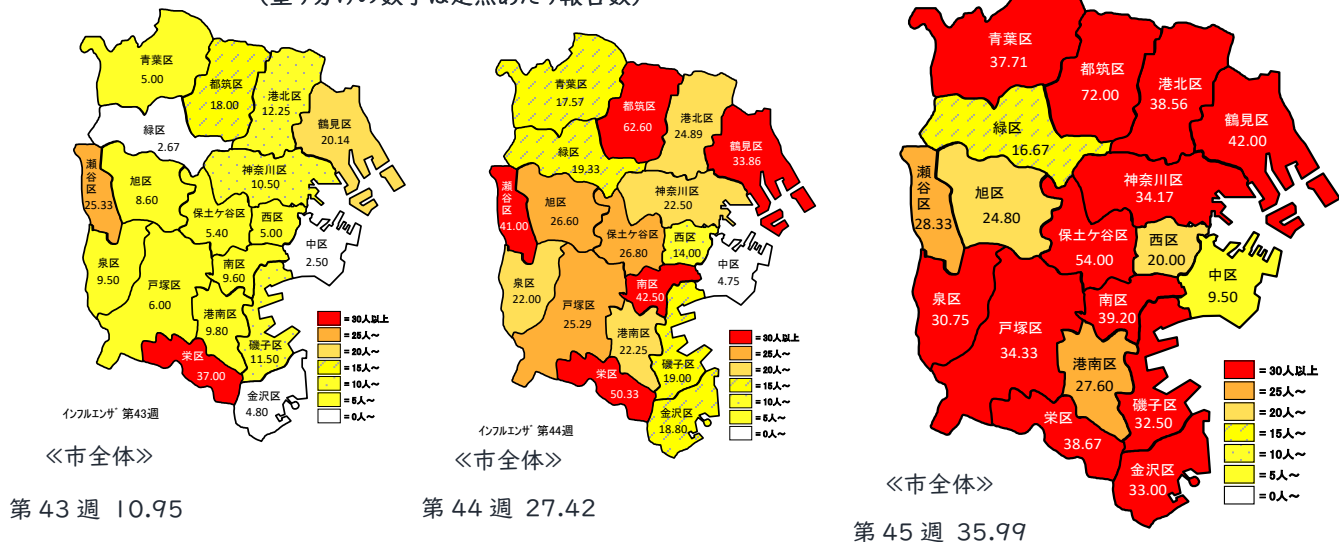
TEL 045(370)9237

横浜市医療局健康安全課

TEL 045(671)2463

【地図で表した直近 3 週間の区別流行状況】

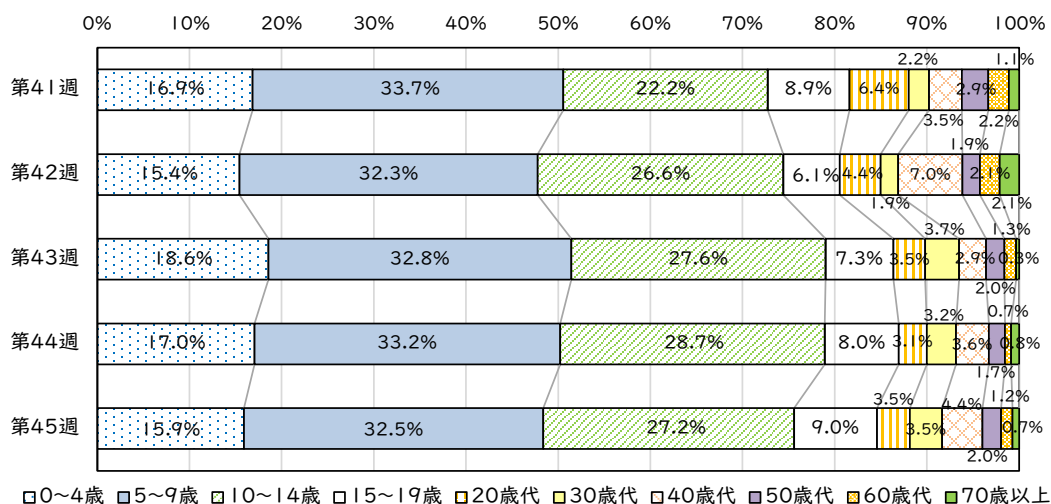
(塗り分けの数字は定点あたり報告数)



【年齢層別集計】

第45週の患者年齢構成は、10歳未満が48.4%、10歳から15歳未満が27.2%で、15歳未満が全体の75.6%を占めています。

<年齢層別患者割合>



※ 小数点以下第2位を四捨五入するため、計と内訳の合計が一致しない場合や構成比の内訳の合計が100%にならない場合があります。

【市内学級閉鎖等状況】

第45週は78施設(保育所・幼稚園9、小学校44、中学校16、高等学校8、その他1)から、2,068人の患者数の報告がありました。なお、今シーズンの累計は264施設、延べ4,708人の患者数が報告されており、施設毎の割合は、保育所・幼稚園7.2%、小学校61.4%、中学校23.9%、高等学校6.4%、その他1.1%です。

